

大阪の恩人と言われた男～五代友厚

～大阪育ての親、大阪の経済発展に貢献～

3月で、半年間大阪を舞台にした、NHK朝ドラ「あさが来た」が大好評のうちに終了しました。

明治の大阪は、銀主体の商取引の廃止・藩債の整理などにより従来の富豪や両替商が軒並み倒産して、大阪の経済は低迷していました。そのような中、五代友厚は、現大阪商工会議所を設立するとともに、現大阪市立大学の創設、現住友金属工業、現川崎汽船、現商船三井、南海鉄道を設立するなど、大阪の経済復活に力を注ぎました。

現在、東京一極集中で、関西の地盤沈下が著しい中、大阪経済の回復・発展は、全企業の99.6%を占める中小企業の活性にかかっています。そのヒントを歴史に学んで頂きたいと思います。

日時：平成28年 5月25日（水） 午後6時～

場所：ヴィアーレ大阪 ヴィアーレホール
大阪府中央区安土町3-1-9
☎06-4706-2411

講師：旭堂 南陽氏 （講師）
テーマ：「大阪の恩人と言われた男 五代友厚」



旭堂南陽氏プロフィール

1976年、大阪市平野区生まれ。高校時代スウェーデンに長期留学。この時にスウェーデン人から受けた質問がきっかけで日本文化に興味を持つ。大学卒業後、新聞で「講談塾生募集」の3行広告をたまたま見つけ講談に出会い、2001年、旭堂小南陵（現・南陵）に入門。古典講談に止まらず、ポルトガル語や英語でも講談を披露。また、和の講談と洋のジャズを融合した「JAZZ講談」や「講談×シャンソン」「講談×文楽人形×シャンソン」など新しいエンターテインメントを手がける。京都産業大学で講談を使った授業を行う。宮崎県・都城市特派大使に就任。英語版ジャズ講談でworld tourに行くのが夢!!

申込み 下記参加申込書により、各单位会又は市青連事務局(FAX:06-6981-5602)あてお申し込みください。
締切日 平成28年5月13日(金) 定員 100名(定員になり次第締切ます) ※当日は直接会場へお越しください。

市青連講演会 参加申込書

| | |
|--------|--|
| 会社名 | |
| 住所 | |
| お名前 | |
| 電話・FAX | |

主催：大阪市青年経営者連合会 共催：(公社)大阪市工業会連合会
〒537-0012大阪市東成区大今里3-16-11 ☎:06-6981-5601 FAX:06-6981-5602